

登録コード	ASJ03660	開講年度	2026				
授業科目	特別研究				担当教員	大迫 祐太郎	
英文授業名	Graduate Research				副担当		
単位数	10	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2026ASカリ, 2025ASカリ, 2024ASカリ, 2023ASカリ						
	【専攻】生命科学, 食品科学, 食料生産および環境の保全と修復などの分野における幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している。				農学分野および園芸学(特に園芸学・果樹園芸学)において, 幅広い体系的な基礎学力と実践的技術力とともに高い研究開発能力を修得している		
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, 農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				農学分野, 特に園芸学・果樹園芸学で必要となる情報収集・分析能力, 批判的思考力を有し, その研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する		
授業の概要	主に長野県に主要な果樹類を対象として, 研究室メンバーおよび地域の生産者などと協力をしながら, 果樹栽培について学ぶとともに問題解決のための研究を進める。						
Contents:	Focusing mainly on the major types of fruit trees in Nagano Prefecture, we collaborate with laboratory members and local producers to study fruit cultivation and conduct research aimed at solving related problems.						
授業計画	果樹類(現在は主にリンゴ・ブドウ・ニホンナシ)を対象とした, 果樹の栽培・生産に関わる研究を行います。 果樹園芸学に関する週1回程度の座学に加え, 随時, 各自の先行研究に関わる課題を実施します。						
成績評価の方法	・調査によって収集したデータをまとめ, 解析する(20%) ・得られた解析結果について考察する(20%) ・修士論文としてまとめる(40%) ・修士論文発表会において成果を報告する(20%)						
成績評価の基準	「成績評価の方法」における区分に従い, 総合的に評価する。						
事前事後学習の内容	ゼミや研究活動を通じて, 随時, 文献調査等を行い, 必要な情報を収集する						
履修上の注意	なし						
質問, 相談への対応	随時 大迫 祐太郎 yosako@shinshu-u.ac.jp (アットマークを半角に)						
学生へのメッセージ	興味関心をもって研究に取り組んでください						
【教科書】	なし						
【参考書】	随時指示します						